



# 平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成29年8月10日

上場会社名 旭コンクリート工業株式会社  
 コード番号 5268 URL <http://www.asahi-concrete.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 清水 和久

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 塚原 宏

TEL 03-3542-1206

四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第1四半期の業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	2,573	2.4	194	71.3	227	51.5	155	33.6
29年3月期第1四半期	2,637	3.2	113	54.1	150	44.8	116	35.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	11.84	
29年3月期第1四半期	8.86	

### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	13,870	9,283	66.9
29年3月期	14,704	9,261	63.0

(参考)自己資本 30年3月期第1四半期 9,283百万円 29年3月期 9,261百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期				12.00	12.00
30年3月期					
30年3月期(予想)				12.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成30年3月期の業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,000	4.3	270	68.7	280	39.9	200	38.2	15.21
通期	12,000	3.2	670	1.0	710	1.4	480	0.7	36.51

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

## 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	13,233,000 株	29年3月期	13,233,000 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	85,303 株	29年3月期	85,303 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	13,147,697 株	29年3月期1Q	13,147,754 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

実績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付書類2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、企業業績の改善が進み緩やかな回復基調を保ちましたものの力強さに欠け、内外ともに政治情勢が流動化してきたこともあって景気の先行きは予断を許さない状況となっており、当社の関連するコンクリート製品業界でも厳しい状況に変わりはありませんでした。

当社は、主力であるボックスカルバートなど各製品の販売活動展開にあたって、製品の付加価値を高める施工方法である耐震性接着継手工法「TB（タッチボンド）工法」及び環境に配慮した「ECO-C・L（エコ・クリーンリフト）工法」の普及に注力するとともに、プレキャスト化による施工効率化の提案も強化してまいりました。

この結果、当第1四半期累計期間の売上高は25億7千3百万円と、前年同四半期（26億3千7百万円）に比べ2.4%減となりましたものの、損益面では営業利益1億9千4百万円（前年同四半期は1億1千3百万円）、経常利益2億2千7百万円（前年同四半期は1億5千万円）と増益となりました。

四半期純利益は、特別損失を差し引きし、税金費用7千万円を控除した結果、1億5千5百万円（前年同四半期は1億1千6百万円）となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

#### （コンクリート関連事業）

コンクリート関連事業は、受注高は22億9千2百万円、売上高は25億6千1百万円（前年同四半期は26億2千5百万円）、セグメント利益は2億3百万円（前年同四半期は1億2千1百万円）となりました。

①セメント二次製品部門は、受注高が10億5千5百万円、売上高は12億9千4百万円（前年同四半期は11億2千9百万円）となりました。

②工事部門は、受注高が1億1千8百万円、売上高は9千8百万円（前年同四半期は1億7百万円）となりました。

③その他の部門は、工事事業及びコンクリート製品に装着する資材等で、受注高は11億1千8百万円、売上高は11億6千8百万円（前年同四半期は13億8千7百万円）となりました。

#### （不動産事業）

不動産事業は当社が保有するマンション等の賃貸収入で、売上高は1千2百万円（前年同四半期は1千2百万円）、セグメント利益は4百万円（前年同四半期は5百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における総資産は138億7千万円（前事業年度末に比べ8億3千3百万円減少）となりました。流動資産は前事業年度末に比べ8億5千6百万円減少し、93億4千3百万円となり、固定資産は2千2百万円増加して45億2千7百万円になりました。流動資産の主な減少は、売上債権の減少7億2千6百万円となっております。

当第1四半期会計期間末における負債は45億8千7百万円（前事業年度末に比べ8億5千6百万円減少）となりました。流動負債は前事業年度末に比べ8億8千7百万円減少し、34億1千6百万円となり、固定負債は、11億7千1百万円となりました。流動負債の主な減少は支払手形及び買掛金の減少8億8千1百万円であります。

当第1四半期会計期間末における純資産は92億8千3百万円（前事業年度末に比べ2千2百万円増加）となりました。主な増加はその他有価証券評価差額金の増加2千4百万円となっております。その結果、自己資本比率は66.9%となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期第2四半期（累計）の業績予想につきましては、平成29年5月18日に決算短信で公表いたしました数値から変更しております。詳細につきましては、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照願います。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,030,156	3,909,674
受取手形及び売掛金	4,232,099	3,650,927
電子記録債権	725,068	579,624
製品	1,015,864	956,305
原材料及び貯蔵品	94,534	81,654
その他	107,601	169,509
貸倒引当金	△5,489	△4,687
流動資産合計	10,199,837	9,343,008
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	206,133	203,057
機械及び装置（純額）	187,071	183,949
土地	1,677,601	1,677,601
その他（純額）	381,505	377,960
有形固定資産合計	2,452,311	2,442,568
無形固定資産	70,445	70,288
投資その他の資産		
投資有価証券	791,832	829,863
関係会社株式	1,005,862	1,002,926
その他	198,506	196,246
貸倒引当金	△14,083	△14,067
投資その他の資産合計	1,982,118	2,014,968
固定資産合計	4,504,876	4,527,826
資産合計	14,704,713	13,870,834
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,680,605	2,798,611
短期借入金	200,000	200,000
未払法人税等	163,019	49,264
賞与引当金	106,500	42,135
その他	153,324	326,065
流動負債合計	4,303,448	3,416,076
固定負債		
長期借入金	800,000	800,000
退職給付引当金	62,727	65,112
長期未払金	67,960	56,000
その他	209,122	249,976
固定負債合計	1,139,810	1,171,089
負債合計	5,443,258	4,587,165

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成29年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,204,900	1,204,900
資本剰余金	819,054	819,054
利益剰余金	6,915,818	6,913,684
自己株式	△44,965	△44,965
株主資本合計	8,894,808	8,892,674
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	366,645	390,994
評価・換算差額等合計	366,645	390,994
純資産合計	9,261,454	9,283,668
負債純資産合計	14,704,713	13,870,834

## (2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	2,637,469	2,573,785
売上原価	2,271,871	2,118,033
売上総利益	365,598	455,751
販売費及び一般管理費	251,818	260,876
営業利益	113,779	194,874
営業外収益		
受取利息	1,379	176
受取配当金	33,212	35,614
その他	5,574	1,548
営業外収益合計	40,166	37,339
営業外費用		
支払利息	3,085	3,666
その他	793	1,137
営業外費用合計	3,879	4,804
経常利益	150,066	227,410
特別損失		
固定資産除却損	1,358	1,520
特別損失合計	1,358	1,520
税引前四半期純利益	148,708	225,889
法人税、住民税及び事業税	28,537	44,903
法人税等調整額	3,658	25,348
法人税等合計	32,195	70,251
四半期純利益	116,512	155,638

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。